## 回答数 8人

## 事業所職員向け

## 放課後等デイサービス自己評価結果表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	子供達の活動スペースが十分確保されている か	8			・運動スペース、ワークスペース等、活動するエリアが分けられ、静と動の動きが取れている。 ・個別活動においては確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		・配置基準以上の職員で対応出来ている。 ・一人一人の子供に配慮出来る職員数だと思う。 ・個々の特性の観点からは何ともいえない。
	3	事業所の設備等について、障がい特性に応じ た配慮がなされているか	8			<ul><li>・身体障がいの方へのバリアフリー化は出来ていない。</li><li>・エリアに分かれ、落ち着いて過ごすことの出来る環境になっている。</li><li>・完全バリアフリーではないが、職員により安全に配慮されている。</li><li>・バリアフリーの観点からはまだ配慮が必要と感じる。</li></ul>
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			<ul> <li>・職員間の繋がりがしっかりしている。</li> <li>・朝礼でしっかりプランを立て、振り返りやチェックが出来ており、次のプランに向けた話し合いが出来ている。</li> <li>・ミーティングにおいて現状の把握、課題、保護者の意向、対応の見直しを行っている。</li> <li>・朝礼時、各職員が意識して取り組めている。</li> </ul>
業	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		・評価表による評価や、都度のコミュニケーションで意向を把握し改善に努めている。
務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			・今回のものも公開予定。
普	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	2	2	4	・第3者評価はないが、内部でしっかり評価が出来ている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	8			<ul><li>・職員の能力に応じて内部研修、外部研修を個々、またはグループで行っている。</li><li>・職員それぞれの研鑚を奨励している。</li><li>・虐待防止の研修に参加した。</li></ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	8			・様々なアセスメントツールを利用し、課題分析をした上でのブランが出来ている。 ・保護者面談や利用児個々の行動を観察しブランを作成している。 ・他事業所とも連絡を取り合い現状を把握し支援に活かしている。
	10	子どもの状況を把握するために、アセスメン トツールを使用しているか	7	1		<ul> <li>複数のアセスメントツールを使用している。</li> <li>子供の課題に応じたアセスメントツールが使用出来ている。</li> <li>既存の発達検査等だけではなく、職員オリジナルのチェックシートを制作し活用出来ている。</li> <li>個々の特性に応じたツール作成を心掛けている。</li> </ul>
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			<ul><li>・日々の朝礼で行っている。</li><li>・複数の職員がプログラムの立案に参画している。</li></ul>
適切な支	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	8			・プログラムが固定しないよう様々な意見を出し合っている。 ・発達状況に応じて変化させている。 ・様々な意見を出し合い、色んな視点でみた中で最も必要だと思われるプログラムを都度 立案している。 ・利用児が意欲的に参加できる工夫を日々行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定 して支援しているか	7	1		<ul><li>・色々な行事を通して子供達を楽しませている。</li><li>・休日や長期休暇にはイベントを企画して、長時間かけての支援が出来ている。</li><li>・ワーク、運動、創作活動など工夫はしているが、全てにおいて内容を濃くすることは難しい。</li></ul>

援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか	8			・個別と集団の活動が出来ている。 ・発達状況に応じた個別の課題と社会性の課題を計画に組み込んでいる。
	15	支援開始前には職員間で打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか	8			・毎日朝礼で前回の振り返りを行い、その日の支援内容、役割分担を決めている。 ・朝礼にて当日の流れや注意点を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点 等を共有しているか	7	1		・しっかりと振り返り出来ている。 ・業務終了が早い職員とは翌日の朝礼において打ち合わせしている。 ・非常勤スタッフへ細かい部分を伝えられていないことがある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			・キッズリーを活用して出来ている。 ・キッズリーにて保護者との情報共有も行い、支援の改善に繋げている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	7	1		・子供の状況に応じたモニタリングが出来ている。 ・6ヶ月に1度見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	7	1		・ガイドラインに応じた支援が出来ている。 ・地域交流は行えていないが、その他は全て適切に支援を行い質も向上出来ている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	8			・児童発達支援管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか	8			・不明点があればごちらから確認が出来ている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	3	<ul><li>・看護師がいない為、医療的ケア児の受け入れは行っていない。</li><li>・てんかん発作が起こった際の緊急連絡網は準備されている。</li></ul>
関係機	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	7	1		・保護者の要望も含め対応している。
関や保	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等しているか	3	4	1	・今年度は事例がない。 ・過去の事例では情報提供出来ている。 ・必要に応じて情報提供書を作成している。 ・当事業所を卒業する際、他事業所につなぐ情報提供を行っている。
護者と	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5		<ul><li>・療育センター主催の研修に参加している。</li><li>・把握していない。</li></ul>
の連	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	<ul><li>・地域の公園で他の公園利用児と交流する場面は見られた。</li><li>・利用児からも他事業との交流を深めたいとの意見もある為、実行していきたい。</li></ul>
携	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	5	1	<ul><li>・児発管連絡協議会には児発管が毎回参加している。</li><li>・把握していない。</li><li>・自分は参加していない。</li></ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	8			・送迎時の情報共有や、必要に応じて電話やLINE等で情報共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支援 を行っているか	3	5	1	・保護者からの相談に対し、状況に応じてペアレントトレーニングの内容を活用した対応 方法も伝えている。

			l	l		・初め味にかにうしている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			<ul><li>・契約時にお伝えしている。</li><li>・不明点があれば随時受付している。</li></ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	8			<ul> <li>・その都度対応している。</li> <li>・保護者からの悩みをじっくり聞いている。</li> <li>・定期的なモニタリング時にも相談を受けている。</li> <li>・内容によっては職員間で話し合って意見をまとめてお伝えしている。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか		3	5	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	8			・苦情があった際、みんなで話し合いを持ち、対応が出来ている。 ・すぐに上司に報告し、迅速に対応している。 ・スタッフと保護者間での利用有無連絡の相違があった為、キッズリーを活用し、利用有無の再確認を開始した。 ・早急に対応するよう心掛けている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	1	<ul><li>・長期休みの度、イベントスケジュールを配布している。</li><li>・キッズリーでイベント告知を行っている。</li></ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・事業所外での会話でも気を配っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	8			・視覚支援を利用している。 ・言葉だけでなく、視覚補助やハンドサインも用いている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	1	2	5	・感染症の影響もあり、行えていない。
	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか	7	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	8			・重度の利用児の訓練が課題。 ・地震想定で実際に身を守る動きや避難経路の確認を行った。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	8			・職員研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3		<ul> <li>現状では身体拘束を行わないといけない事例が発生していないが、必要時の体制はとれている。</li> <li>職員間の共通認識はある。</li> <li>車いすのベルトをどこまで装着するか、保護者や他事業所、学校と連携して対応していく必要がある。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	5	2	1	・保護者から情報を得て対応を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	3	5		・事例集は作成していないが、都度ミーティングで共有している。